

ENTERTAINMENT



『雑談藝』

いとう せいこう／著
みうら じゅん／著
文藝春秋 2018年

二人の“おじさん”がおしゃべりしているだけ！？
なのになんだか面白い！

作家・クリエイターのいとうせいこうとイラストレーター・漫画家のみうらじゅんの仲良し二人組が、とりとめなく繰り広げる雑談の数々を一冊の書籍に凝縮した雑談集。絶妙に息の合った二人のやり取りは、元はラジオ番組内で交わされていたもの。その内容は「おぼんの話」「布団挟みの話」「高円寺の話」など、なんでもござれ。「CG人間の話」というタイトルだけでは中身の想像がつかないものも…。

会話の始まりも終わりも、話の展開ですら二人の気分次第。軽妙な雑談に共通するのは、とにかく二人が楽しそうであること。それもそのはず、巻頭の「雑談藝の極意十箇条」曰く、雑談の最終目的は「相手も同じことを思っていたんだという喜びを感じる」とのことです。

ただのおしゃべりも愉快で立派な正真正銘のエンターテインメントに昇華させる、いとうせいこう&みうらじゅんの喜びあふれる雑談をたっぷり楽しめます。

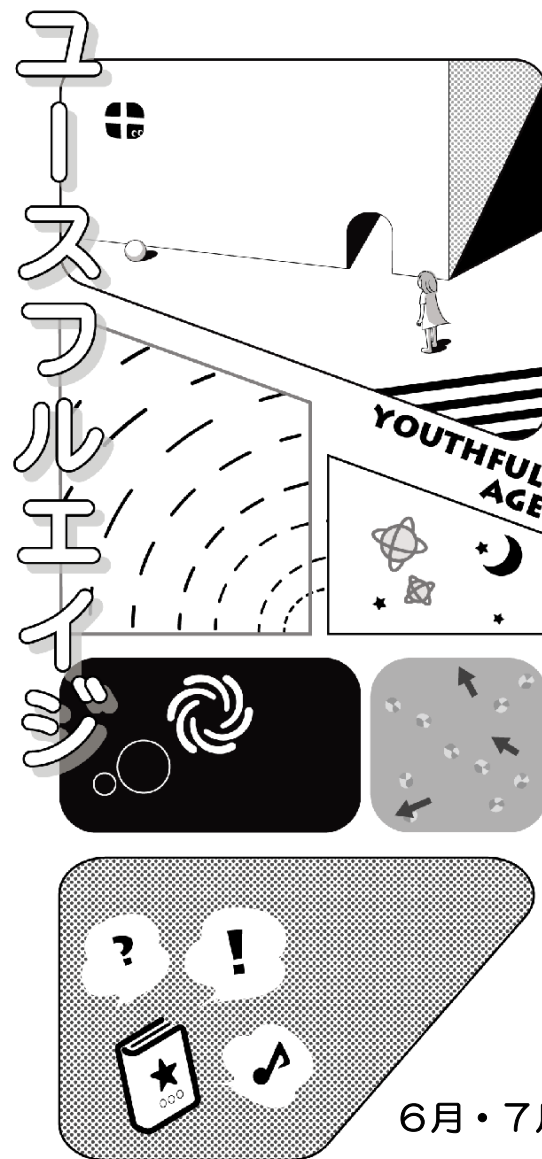
「ユースフルエイジ (Youthful Age)」は YA世代に送る、本・漫画・映画・音楽などのおすすめ情報を掲載した渋谷区立図書館が発行する定期刊行物です。

YA(ワイエー)とは…
Young Adult(ヤングアダルト)の略で、おおむね12歳から18歳までの人たちのことをさします。

ユースフルエイジ
2024年 6月・7月号【No. 20】

発行／編集 渋谷区立図書館
株式会社図書館流通センター
発行日 2024年 6月

渋谷区立中央図書館
電話 3403-2591
住所 渋谷区神宮前1-4-1



6月・7月号
【No. 20】

SHIBUYA CITY LIBRARIES

Pick
Up!

Recommended books

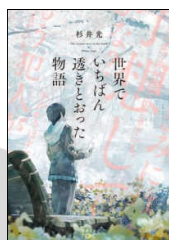
常識をうちやぶれ！



『愛するよりも愛されたい』

佐々木 良／訳
万葉社 2022年

こんな万葉集見たことない！さもありなん。これは奈良弁、令和の若者言葉を使った万葉集の超訳本なのだ。「びえん」「ワンちゃん」などの言葉で訳された和歌はまるで現代のSNS。当時の若者達のリアルを感じられる一冊。



『世界でいちばん
透きとおった物語』

杉井 光／著
新潮社(新潮文庫nex) 2023年

今までにない読書体験をしたい人にぴったりのミステリー。紙の本でしか成立しないというトリックはまさに鳥肌もの。そのトリックのヒントは…

- ①電子書籍化不可能
 - ②この本のタイトル
- 衝撃的なラストをぜひ自分の目で確かめてほしい。



『自分の中に毒を持って』

岡本 太郎／著
青春出版社(青春文庫) 1993年

タイトルを誤解しないよう注意しよう。「毒」とは決して他人を攻撃するためのものではない。いわば「己を殺す」ためのものなのだ。常識を壊すためには、まず自分と闘う必要がある。己が最大の味方であり、また敵なのである。



『山本由伸
常識を変える投球術』

中島 大輔／著
新潮社 2023年

常識をやぶろうとすると、たいていは周囲の猛反対にあう。これをはねのけるには、確かな自分の信念を持つことが何より必要だ。山本由伸は一体どうやって常識外れの投球術を確立したのか。この本に教えられることは多いはず。

New!

天気という新たな視点から日本にある37の城を紹介。気象予報士で防災士でもある著者がその知識をもとに解説している城は、それぞれに特徴があって驚かされる。この本を片手に城巡りへ行ってみては。

『天気が変わった
戦国・近世の城』
久保井 朝美／著
PHPエディターズ・グループ
PHP研究所(発売)
2024年



『猫じやらし練習帖』
福田 陽子／猫じやらし指南
福田 豊文／写真
なかのひろみ／文
山と溪谷社 2024年

猫のじやらし方やその効能、グッズの紹介に至るまで、猫じやらしについてとことん突きつめた一冊。動物写真家として活躍中の福田豊文氏による、生き生きとした猫たちの写真に癒されること間違いなし。



COLUMN

心も体もリフレッシュ
～渋谷の銭湯～

蒸し暑い季節。家のお風呂もいいですが、地域のお風呂である銭湯にも行ってみませんか。
その歴史は古く、始まりは平安末期まで遡るといわれる銭湯。時代と共に形を変えながら、今も地域に根差しています。渋谷にも昔ながらの雰囲気を残すもの、リニューアルを機に現代的なデザインを取り入れたものなど様々な銭湯があり、変わらず人々を癒しています。
独特な建物の造りや人との交流。銭湯という文化を味わって、心も体もリフレッシュしてみませんか。